

# 児童・生徒

## 作品コーナー

今月は、光中学校生徒の作品を紹介します。  
(敬称略)

春の陽を受けて育つつくしんぼ

山下 陽子

桜咲き春の陽射しのあたたかさ

誰もがみんな光ってる

畔蒜由香子

山の上春の陽射しを待ちわびる

深田 友紀

つくしんぼ野原の中でかくれんぼ

長妻 暁子

春風にはかなく舞い散る花一ひら

関口 綾子

風強し桃色吹雪哀れに思ふ

長谷川美由紀

桜散る並木通りと春の風

椎名佐知子

薄桃の花ぞ舞い散る春の空

薄くのびゆく天の雲かな

大木 杏子

そよ風にのって舞い散る桃の花  
空の青さにとける春色

平山 友紀

春雨に長くたえぬく花桜

大滝 純

桜花雨に打たれて色あわく

大木さとみ

風にゆれ春終わるかな桜散る

鈴木由美子

快い春の一日校庭で色とりどりの

花に囲まれ

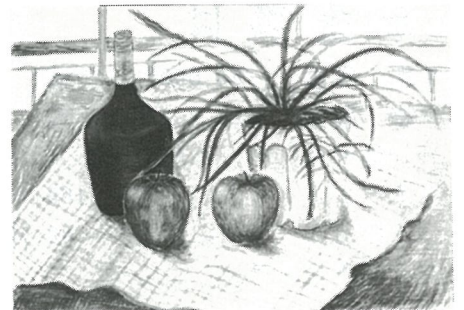
橋本 敏江



3年 早川 真一くん



運動ぐつ

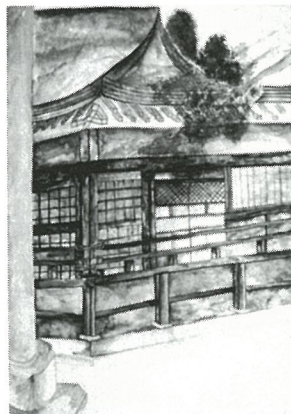


静物

2年 加覧 泰弘くん



2年 平野公美子さん



金刀比羅神社



静物

3年 伊藤 和生くん



## ひかり俳壇

亡父の句碑めぐりて捨う落し文

鈴木 都根

男系の続く四代初幟

大木静波子

滅反の怒りを胸に竹の秋

鈴木とし子

鯉幟風はらみたる竿の反り

椎名 静子

五月鯉つらなり海に向き揃う

秋山 一泉

御仏の御目優しき花明り

越川せつ子

初掘りの筍深く鋏入れぬ

布施 和代

花吹雪旅情をそそる山の寺

伊藤 幸枝

矢車の調べ夜すがら鳴り止まず

土屋 好

藤昏れぬ按摩機に背を委ね居り

椎名しげる